特集1

散策を気軽に楽しめる温泉地へ
会津・東山温泉

名湯「雨降り滝」など湯川沿いは、自然の景観も楽しめる散策コースです

名所を巡りながら東山温泉街を散策

東山温泉は、緑豊かな川沿いに、歴史を感じる建物が並ぶ温泉地。またこの湯川付近には、伝説の残る地や文人の碑、この地ならではの景勝地など様々な名所も多く点在します。暑さがやわらいでくるこれからは、このような名所を訪ねながら散策する休日も素敵です。そこで湯川沿いにあるおすすめの名所や、東山温泉付近の主な観光スポットなどを紹介します。

夏の暑さや長期旅行などの疲れが出やすい9月。遠出するのは面倒だけど、休日に家でゴロゴロというのはちょっと…。そんな方は静かな温泉地へ出かけてみてはいかがでしょうか？そこで今回はゆっくりと温泉を堪能でき、滞在中には気軽な散策も楽しめる、福島県の会津・東山温泉を紹介します。

福島県

湯川付近の名所① 伏見ヶ滝～与謝野晶子の碑

温泉駅近くには、恋の願掛けをした藤という娘が、不動明王のお告げ通りに縁の有無を何回試してもうまくいかず、悲観して身を投げたという伝説が残る「伏見ヶ滝」、そしてしばらく歩くと11月末まで利用可能な足湯があります。足湯から少し先の洗心橋に行くと竹久夢二の碑や与謝野晶子の碑と、東山温泉にゆかりのある文人墨客の足跡も残っています。

湯川付近の名所② 尼渕～雨降り滝

まとい橋付近の「尼渕」。ここには許嫁がいた千穂姫という美しい娘に領主が結婚を迫り、断りきれずこの渕に身を投げたが、三尊に救い上げられ、その後仏門に入ったという話が残っています。この名の由来はその話からです。さらに馬頭観音などを過ぎると滝見橋があり、その先に水の流れが雨降りのようと名付けられた「雨降り滝」。ここが散策のゴールです。

湯川沿いから少し離れた立ち寄りスポットや名所

東山温泉には、他にも名所などが点在。「羽黒山湯上神社」の参道にある大モミの木は、見応えがあります。近くにはもう少し滞在したいと思いつつ湯治客が帰ったという、趣ある風情の「残念坂」、子供とお参りすれば夜泣きがおさまるといわれる「夜泣き地蔵」。また温泉街の外れには、国の史跡に指定された「会津藩主松平家廟所」や近藤勇の墓などもありますので、こういった所もぜひ立ち寄ってみて下さい。

1 大川端から移された東山温泉の宿に数回滞在したという「竹久夢二の碑」 2 元湯有馬屋の前には、屋根付の足湯処あり。まずはこの湯でひと休みを 3 千穂姫伝説の「尼渕」。この先には原滝、まとい橋の向こうには蓬莱岩も 4 雨降り滝の向かいに、重なる岩肌が雨に欠かせない傘に似た「傘岩」も 5 悲しい娘の話から、かつては藤身ヶ滝という名であったという「伏見ヶ滝」 6 神式の代表的な大名家の墓所として、国の指定史跡でもある「松平家廟所」 7 力強い文字が印象的な「羽黒山湯上神社」の鳥居。大モミの木はこの奥に

●東山温泉への交通アクセス

車 磐越道会津若松I.Cより約20分
電 JR会津若松駅より路線バス乗車もしくはタクシーで約20分 ※会津若松駅から会津武家屋敷、東山温泉駅まで運行するまちなか周遊バス「ハイカラさん」「あかべえ」利用が便利です。鶴ヶ城や飯盛山を訪れる際にも利用できます。
問 会津東山温泉観光協会
☎ 0242-27-7051※8:30～17:30
HP http://www.aizu-higashiyama.com/

ここもおすすめ!

会津武家屋敷

西郷家の「家老屋敷」。建坪だけでも280坪、38部屋もある和洋建築です

会津の歴史的建造物がある屋外博物館です。建造物では会津藩で代々家老職を務めた西郷家の屋敷や、鶴ヶ城内にあったものを再現した茶室、さらに敷地内には会津の歴史や昔の暮らしなどが分かる資料館や、レストランなどもあります。温泉街から少し外れた所にありますが、特に歴史に興味のある方はぜひ。

DATA
開館時間:8:30～17:00※12～3月は9:00～16:30
休館日:年中無休
施設入場料:大人850円、中学生550円、小学生450円
問い合わせ:0242-28-2525
※8:30～17:30、12～3月は9:00～17:00
http://bukeyashiki.com/

湯

東山温泉とは

湯治場として栄えた歴史ある温泉

東山温泉は約1300年前、名僧・行基が発見したと言われる歴史ある温泉地です。一説によると開湯したのは8世紀後半頃。江戸時代には会津藩の湯治場として栄えました。その後は、与謝野晶子など文人墨客に愛されたことでも有名です。豊かな自然の中で肌触りサラサラの湯に浸かる、そんなひと時のやすらぎを求め、今も多くの人が訪れる温泉です。

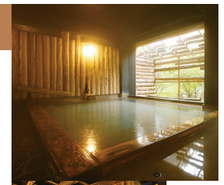
▲東山温泉の泉質は「硫酸塩泉」。リウマチ性疾患などにおすすめの泉質です
◀会津若松中心地から近い東山温泉は、「会津の奥座敷」と呼ばれています

東山温泉の宿

くつろぎ宿

徒歩7分という間に2つの館がある温泉宿です。高台に建つ「千代滝」では、客室やお風呂から望む周囲の山々や温泉街の景色が人気です。お風呂は展望大浴場と、より開放感のある絶景展望露天風呂に入れます。川沿いに佇む「新滝」は、渓谷の景観を楽しめる客室やお風呂が揃っています。またどちらかに宿泊すれば、両館のお風呂を「湯めぐり」可能です。

http://www.kutsurogijuku.jp/
0242-26-0001※2館共通
料千代滝8,800円～／新滝12,800円～※スタンダードプラン
日帰り利用新滝のみ 泉質カルシウム・ナトリウム硫酸塩泉



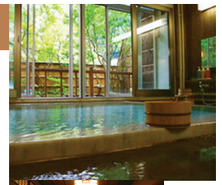
▲温泉と、浴槽からのヒノキの香り、外の景観に癒される新滝の「わたり湯」

▲夜は会津若松市街地の灯りが美しい、千代滝の展望露天風呂「遊月の湯」

向瀧

会津藩の指定保養所として始まり、現在は全客室が国の登録有形文化財となっている希少な木造建築の宿です。客室は大正時代には宮内庁指定棟となっていた書院造りの「はなれの間」のほか、それぞれ室内の趣が違う24室があります。お風呂は保養所時代からの名で呼ばれる「きつね湯」と露天風呂感覚で入れる「さるの湯」、無料の貸切家族風呂もあります。

http://www.mukaitaki.com/
0242-27-7501※7:30～21:00
料16,000円～ 日帰り利用なし
泉質ナトリウム・カルシウム－硫酸塩・塩化物泉



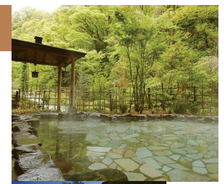
▲この時期は、緑の木々を眺めながら自家源泉の湯に入れる「さるの湯」

▲20畳が3部屋に分かれた特別室「はなれの間」。専用のお風呂もあります

原瀧

原滝の前に佇む温泉宿です。食事はかまどダイニングで味わうハーフバイキングのほか、9月末までは川床での食事が楽しめるプランもあります。お風呂は男女別の広々とした千人風呂と、大自然を満喫できる露天風呂があります。また青森ヒバや信楽焼きの湯船から絵画のような景色を楽しめる貸切展望風呂も。いずれも、自家源泉の湯を堪能できます。

http://www.yumeguri.co.jp/
0242-26-4126
料15,120円～※スタンダードプラン 日帰り利用あり
泉質硫酸塩泉



▲緑の景色を眺めながら自家源泉かけ流しの湯に入れる、男性用露天風呂

▲夜は幻想的な雰囲気の滝を見ながら食事できる水辺のダイニング川どこ

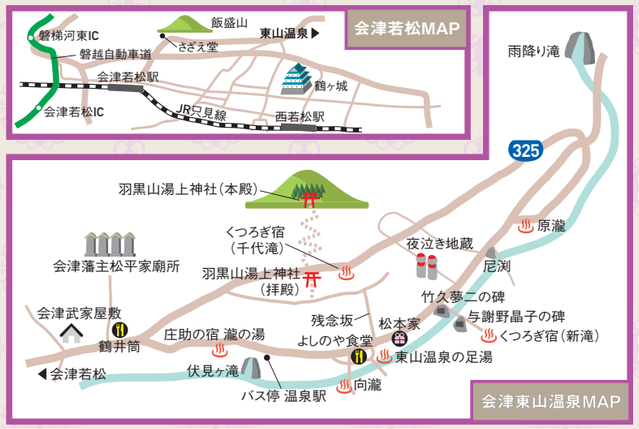
庄助の宿 瀧の湯

施設・サービスとも、心地良さにこだわった、伏見ヶ滝近くの温泉宿です。客室はリーズナブルなものから高級感ある離れまで揃っています。お風呂は2種類の大浴場と露天風呂。どのお風呂も伏見ヶ滝を眺めながら温泉に浸かることができます。また屋上天空風呂など、貸切風呂も6種類揃っています。夕食は地元食材で織りなす「会津郷土会席料理」などが楽しめます。

http://shousuke.com/
0242-29-1000※24時間受付
料12,000円～※スタンダードプラン 日帰り利用あり
泉質カルシウム、ナトリウム、硫酸塩化物泉

▲大浴場からでも迫力ある滝の流れを見ながら温泉に浸かれる「伏見の湯」

▲民謡の小原庄助さんにちなんだ「会津郷土会席料理」。会津の味覚が満載



せっかくだから立ち寄りたい

会津若松市内の観光スポット

会津若松市内には有名な観光スポットが他にもあります。まずは「鶴ヶ城」。昭和40年に再建され、平成23年にはふき替えし、幕末当時の赤瓦の天守閣が再現されています。また主君に殉ずると自決した白虎隊十九士の墓があり、9月24日に「白虎隊慰霊祭」を行う予定の「飯盛山」も観光スポットです。時間があればぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

※鶴ヶ城は入場が有料ですが、
会津武家屋敷などとのお得なセット割引あり。
詳しくはこちらへお問い合わせを
●会津トラベルサービス株式会社
☎0242-24-6666
受付時間:平日9:00～17:30　第1・3土～12:20
http://www.aizutravel.com/

▲復活した美しい「鶴ヶ城」。内で唯一の城です
◀悲運の白虎隊士たちの墓がある飯盛山。近くには「さざえ堂」もあります

いかがでしたか?
静かな休日を過ごすのにおすすめの温泉地です。
会津の歴史を巡る旅をしながら、
ぜひ立ち寄ってみて下さい。

おみやげにぜひ

プチサイズの「あい姫ようかん」は、ちょっとしたおみやげにもおすすめ

松本家

江戸時代に創業したようかんの老舗。「水ようかん」や「湯の花羊羹」のほか、煉や挽茶、コーヒーなど5種類の味がある「あい姫ようかん」など、商品の種類も豊富に揃っています。

☎0242-27-2009　http://yokan.jp/
営8:00～17:00　不定休

ランチはココで!

湯川に面した客席で、ボリューム満点のソースかつ丼などを味わえます

よしのや食堂

遠方から食べに来る人がいるほどソースカツ丼が人気の、湯川沿いにある食堂です。ほかにも会津若松のご当地グルメの「カレー焼きそば」やラーメン、定食とメニューも豊富です。

☎0242-27-2341
営11:00～15:00、17:00～20:00　不定休

鶴井筒

飯豊山麓の大地主邸宅を移築復元したという趣ある店舗で、昔から食べられている「こづゆ」など会津の郷土料理や、喜多方ラーメンが味わえます。2Fにはネパール博物館があります。

☎0242-26-5629
営10:00～20:00※12～3月は～17:00　定休日なし

山菜そばと会津料理の「会津の丸かじり膳」や「プラスこづゆのセットも